

資料番号	4
------	---

令和8年6月18日
課名 教育委員会事務局
秘書広報室
担当者 室長 松田
内線 4930

# 教育長定例記者会見等資料

令和8年6月12日

広島県教育委員会

# 広島県立歴史博物館で今年も開催！ 「夏休みだよ！こども博物館教室」 & 「草戸千軒お化け屋敷」

## 1 夏休みだよ！こども博物館教室

要申込（対象：小学生・中学生）  
※小学生は保護者の同伴が必要

教室名	実施日時	内容	定員	材料費
い草を織ろう	7月25日（土） 10:00～15:00	ミニ織機を使って、い草でオリジナルのランチョンマットを作ろう！	14名	無料
藍染をしよう	8月1日（土） ①10:00～11:30 ②13:00～14:30	備後地方を代表する伝統産業の「藍染」で、オリジナルのハンカチを作ろう！	20名 （各回10名）	330円
ミニ畳を作ろう	8月22日（土） 10:00～12:00	日本の伝統的な住居に欠かせない畳。本物と同じ手順で作ってみよう！	20名	550円



## 2 草戸千軒お化け屋敷（歴史×心理学）

要申込（対象：小学生）  
※保護者の同伴が必要

- ・ ドキドキの体験で、**歴史と心理学**を同時に学べます！
- ・ **歴史博物館×福山大学心理学科のコラボ企画！**

制作過程取材OK！

体験取材OK！

学芸員⇒時代考証 大学生⇒犯罪心理学に基づいた仕掛け

実施日時	定員	参加費
8月1日（土）、8日（土）、15日（土）、22日（土） 二部制【①18:00～19:00、②19:00～20:00】	各日15組 （前半7組・後半8組） 一組4名以内 保護者は18歳以上で 最大2名まで	無料

### 目的

- ・ 中世の港町「草戸千軒」の夜を再現した体験を通して、草戸千軒町遺跡への理解を深め、当時の人々の生活や心情に思いを馳せる歴史学習の機会とします。
- ・ 心理学に基づいたお化け屋敷の仕掛けや解説を通じて、夜の危険について理解を深めるとともに、恐怖や不安感の心理的メカニズムを学び、危険回避に役立てていただきます。

- 申込方法 フライヤーの二次元コードから、「**広島県電子申請システム**」を使用してお申込みください。
- 募集開始 6月17日（水）10:00から
- 会場 広島県立歴史博物館（福山市西町二丁目4-1）

詳しくはフライヤーを御覧ください。

ホームページ・SNSで最新情報を発信中!!



ホームページ



Instagram



X(旧 Twitter)



広島県立歴史博物館  
Hiroshima Prefectural Museum of History  
草戸千軒ミュージアム

〒720-0067 広島県福山市西町二丁目4-1  
(TEL) 084-931-2513 (FAX) 084-931-2514  
(e-mail) rhksoumu@pref.hiroshima.lg.jp

令和8年度

# 夏休みだよ!

# こども博物館教室



作ったものは持って帰れるよ!!

## い草を織ろう



い草の香りを  
楽しもう!

**日時** 7月25日(土)  
10:00～15:00  
(所要時間:4時間+  
昼休憩1時間)

**定員** 14名

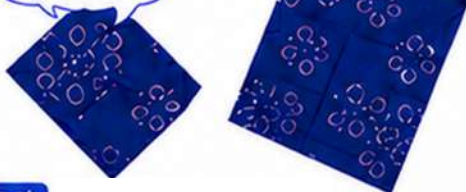
**材料費** 無料

**講師** おかもと ゆうこ  
岡本 祐子 さん

## 藍染をしよう

①午前 ②午後

どんな模様が  
できるかな?



**日時** 8月1日(土)  
①10:00～11:30  
②13:00～14:30  
(所要時間:1.5時間)

**定員** 20名(各回10名)

**材料費** 330円

**講師** 当館 かすり 紺ボランティア

## ミニ畳を作ろう



自分だけの  
オリジナル畳♪

**日時** 8月22日(土)  
10:00～12:00  
(所要時間:2時間)

**定員** 20名

**材料費** 550円

**講師** はた いくじろう  
秦 郁次郎 さん(和ごころ工房)

- **対象** 小学生・中学生(小学生は保護者の同伴が必要)
- **申込方法** 二次元コードから、広島県電子申請システムを使用してお申込みください。  
※1回の入力で1名まで申込みできます。 ※1つのイベントのみの申込みをお願いします。
- **募集期間** 6月17日(水)10:00～各イベント3日前まで(申込順) ※キャンセルが出た場合、申込期限内であれば電子申請システムの申込みが再開します。
- **その他**
  - ・介助等、特別な配慮が必要な場合は、事前にご連絡ください。
  - ・詳細は、当館ホームページを確認してください。
  - ・イベント当日の様子を撮影し、個人が特定できないよう配慮を行った上で、その写真や映像を当館のホームページ、SNS等で使用させていただく場合があります。
  - ・気象状況等により中止になる可能性がありますので、あらかじめご了承ください。

申込みはこちら!



い草を織ろう



藍染をしよう①午前



藍染をしよう②午後



ミニ畳を作ろう

問合せ先

広島県立歴史博物館(ふくやま草戸千軒ミュージアム)  
〒720-0067 広島県福山市西町二丁目4-1  
TEL: 084-931-2513 Eメール: rhksoumu@pref.hiroshima.lg.jp

最新情報はこちら!

ホームページ



X



Instagram



後援

福山市教育委員会

広島県立歴史博物館  
Hiroshima Prefectural Museum of History  
草戸千軒ミュージアム



## 歴史 × 心理学

このお化け屋敷は、室町時代の港町である「草戸千軒」を実物大に再現した町並みが会場だよ。  
650年くらい前の夜は、どんな感じだったんだろう？  
そのころの人たちは、どんな気持ちだったのかな？  
お化け屋敷の仕掛けは、福山大学人間文化学部心理学科の学生さんたちが考えてくれたよ！  
どんなところに「危険」があるのか、人はどんなときに「怖い」と感じるのか、  
実際に体験しながら学んでみよう！

**開催日** 令和8年 8/1(土)・8/8(土)・8/15(土)・8/22(土)

二部制 ①18:00～19:00、②19:00～20:00

参加  
無料

- **対象** 小学生（保護者の同伴が必要）
- **定員** 1日15組、1組4名以内（保護者は18歳以上、最大2名まで）
- **申込方法** 二次元コードから広島県電子申請システムを使用してお申込みください。  
※参加希望日時は、第3希望まで受け付けます。  
※参加希望者は1回のみ申込みできます。
- **募集期間** 6月17日(水)10:00～7月14日(火)17:00
- **参加決定** 定員を超えた場合は、抽選により参加者を決定します。  
抽選結果の連絡は、7月18日(土)にメールでお知らせします。
- **問合せ先** 広島県立歴史博物館（ふくやま草戸千軒ミュージアム）  
〒720-0067 福山市西町二丁目4-1  
TEL：084-931-2513 FAX：084-931-2514  
Eメール：rhksoumu@pref.hiroshima.lg.jp
- **後援** 福山市教育委員会

申込はこちら



(広島県電子申請システム)

その他

- ・心身に不安のある方は、応募をご遠慮ください。
- ・介助等、特別な配慮が必要な場合は、事前にご連絡ください。
- ・イベント当日の様子を撮影し、可能な限り個人が特定できないよう配慮を行った上で、その写真や映像を博物館や大学の広報活動等に使用する場合があります。



広島県立歴史博物館  
Hiroshima Prefectural Museum of History  
草戸千軒ミュージアム



ホームページ



X



Instagram

## 令和8年度広島県公立高等学校入学者選抜一般学力検査の結果について

- ・令和8年2月25日(水)に実施した、令和8年度広島県公立高等学校入学者選抜「一次選抜」における一般学力検査の結果を取りまとめました。
- ・この結果については、教科指導の参考とするため、県内公立中学校及び高等学校等に配付します。

### 【一般学力検査結果の概要】

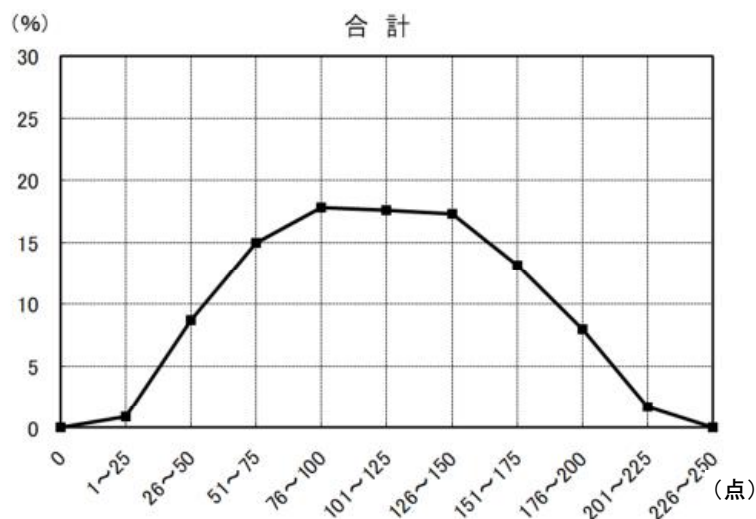
- 5教科の平均点は22.9点（令和7年度は22.6点）

各教科の平均点は次のとおり

教科	国語	社会	数学	理科	英語
平均点 (50点満点)	26.0	21.8	20.7	25.8	20.2

- 5教科合計の得点分布は、やや中央が高くなった山形になっている。

5教科に共通した課題として、課題解決の場面で、文章・資料等から読み取るなどして得た情報を、既習の知識や学習内容等と関連付けて考察して、自分の考えをもったり判断したりし、その過程や結果を表現することが十分にできていない点が挙げられる。



## I 一般学力検査結果の概要

令和8年2月25日（水）に実施した広島県公立高等学校入学者選抜における一般学力検査について、その概要を取りまとめたので、今後の学習指導の参考としてください。

### 1 出題について

一般学力検査問題の出題に当たっては、中学校学習指導要領に示された各教科の目標に基づき、分野・領域のバランスに留意するとともに、基礎的・基本的な内容を中心に出題した。また、総合問題や記述問題などを取り入れることによって、思考力、判断力、及び表現力等をみるよう配慮した。

出題の大問数等については、次のとおりである。なお、英語においては、例年どおり実音聴取による問題を出題した。

各教科における設問数

内容	国語	社会	数学	理科	英語
大問数	4	4	6	5	4
設問数	22	26	18	24	22
選択問題	5	14	4	14	13
記述問題等	17	12	14	10	9

\* 記述問題等には、漢字の書き取りや選択した理由を併せて記述する設問を含めている。

### 2 検査結果の概要について

各教科の平均点、標準偏差及び得点分布については、次のとおりであった。

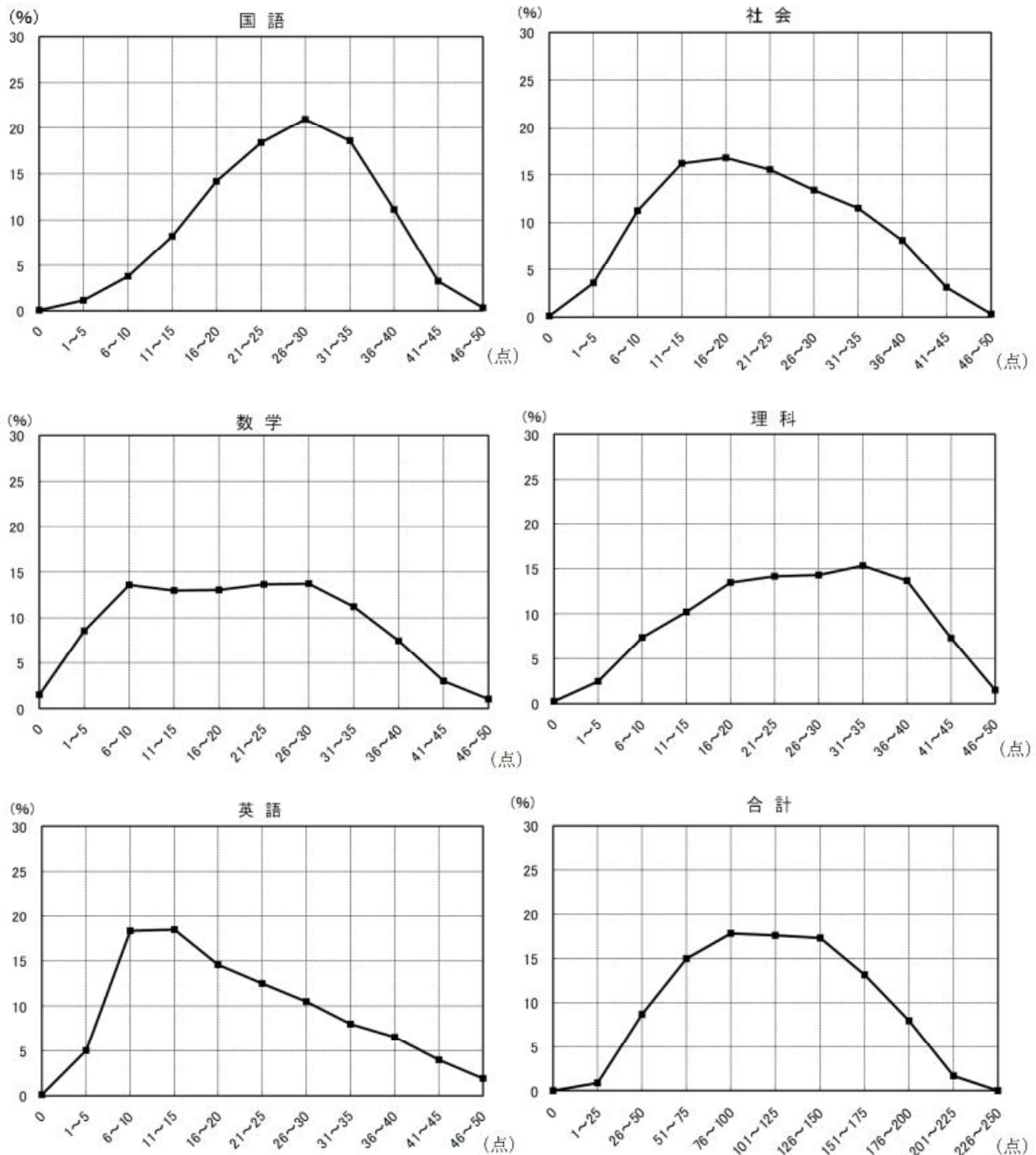
各教科（50点満点）の平均点

教科	国語	社会	数学	理科	英語	5教科平均
令和8年度	26.0	21.8	20.7	25.8	20.2	22.9
令和7年度	21.4	24.4	19.6	26.2	21.4	22.6

各教科（50点満点）の標準偏差

教科	国語	社会	数学	理科	英語
令和8年度	8.8	10.2	11.6	11.0	11.3
令和7年度	8.3	10.5	9.5	10.4	12.5

(各教科の得点分布)



5教科合計について、得点分布の状況を示すグラフの全体の形は、やや中央が高くなった山形になっており、平均点は、単純な経年比較はできないものの、昨年度と比べ大きな変化はない。

教科別にみると、国語については、得点分布の全体の形がやや右寄りの中央が高くなった山形となっており、平均点は昨年度と比べ上昇した。学習を進めていく上での基盤となる「漢字の読み」と「漢字の書き取り」についての正答率は、それぞれ83.2%、67.1%と「漢字の読み」に比べ「漢字の書き取り」が低い。大問別にみると、説

明的な文章についての大問の正答率が比較的低い。

社会については、得点分布の全体の形がやや左寄りの中央が高くなった山形となっており、平均点は昨年度と比べ下降した。分野別にみると、地理的分野についての問題の正答率が比較的低い。

数学については、得点分布の全体の形が台形に近い形になっているが、平均点は昨年度と比べやや上昇した。今後学習を進めていく上での基盤となる「簡単な数・式の計算」についての正答率の平均は75.6%と高い。領域別にみると、関数についての問題の正答率が比較的低い。

理科については、得点分布の全体の形が台形に近い形になっており、平均点は昨年度と比べ大きな変化はない。領域別にみると、「エネルギー」を柱とする領域についての問題の正答率が比較的低い。

英語については、得点分布の全体の形が左側が高くなった山形になっており、平均点は昨年度と比べやや下降した。大問別にみると、コミュニケーションを行う目的や場面、状況に応じて、表現内容を工夫してコミュニケーションを行うことについての問題の正答率が比較的低い。

5教科に共通した課題としては、課題解決の場面で、文章・資料等から読み取るなどして得た情報を、既習の知識や学習内容等と関連付けて考察して、自分の考えをもったり判断したりし、その過程や結果を表現することが十分にできていない点が挙げられる。

この点を改善するためには、まず、自然・社会における事象の考察、コミュニケーションの場面などにおいて、目的や状況等に応じて思考・判断したり表現したりするのにふさわしい問いや学習課題を設定して学習指導を行うことが考えられる。そして、生徒が問いや学習課題に答えたり、取り組んだりする過程において、基礎的・基本的な知識及び技能の習得も図りつつ、精査した情報を基に自分の考えを形成し、その過程や結果を文章などによって表現する場面を設けることが重要である。

こうした学習指導を行う上で大切なのは、それぞれの教科の特質に応じた「見方・考え方」を働かせることにつながるような問いや学習課題を設定することである。生徒が学習の過程において「見方・考え方」を働かせながら、知識を相互に関連付けてより深く理解したり、問題を見いだして解決策を考えたり、思いや考えを基に創造したりすることに向かうような学びにしていくことが重要である。こうした学びの過程においては、デジタル学習基盤を活用し、生徒が自ら学習を調整しつつ、他者と協働して異なる考え方を組み合わせていくなどといった、「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実を図ることも大切である。なお、「Ⅱ 各教科の出題のねらい及び正答率と指導のポイント」に、各教科における指導のポイントの参考として学習指導の一例を示した。

また、高等学校においても、各教科・科目の目標や系統性を理解した上で、義務教育段階の指導状況や生徒の発達段階、生徒の言語能力の状況を踏まえ、単元の構成や指導の在り方を工夫・改善していく必要がある。



## 県立図書館 令和7年度も図書の貸出好調！ 個人貸出が、2年連続で20万冊超え！

県立図書館における令和7年度の貸出冊数は267,329冊と、過去最高を記録した令和6年度に次ぐ冊数となりました。

- ▶ 個人貸出冊数の合計が217,447冊となり、2年連続で20万冊を超えました。  
※なかでも児童図書の貸出冊数が112,647冊と好調で、4年連続で過去最高を更新しました。
- ※電子書籍の貸出点数も21,610点となり、初めて2万点を超えました。
- ▶ 今年度は、当館の開館75周年を迎える年であり、電子図書館サービスのコンテンツ拡充や様々なイベントの開催など、一層の利用促進を図ってまいります。  
 ぜひ、当館の取組について、取材・報道をお願いいたします。

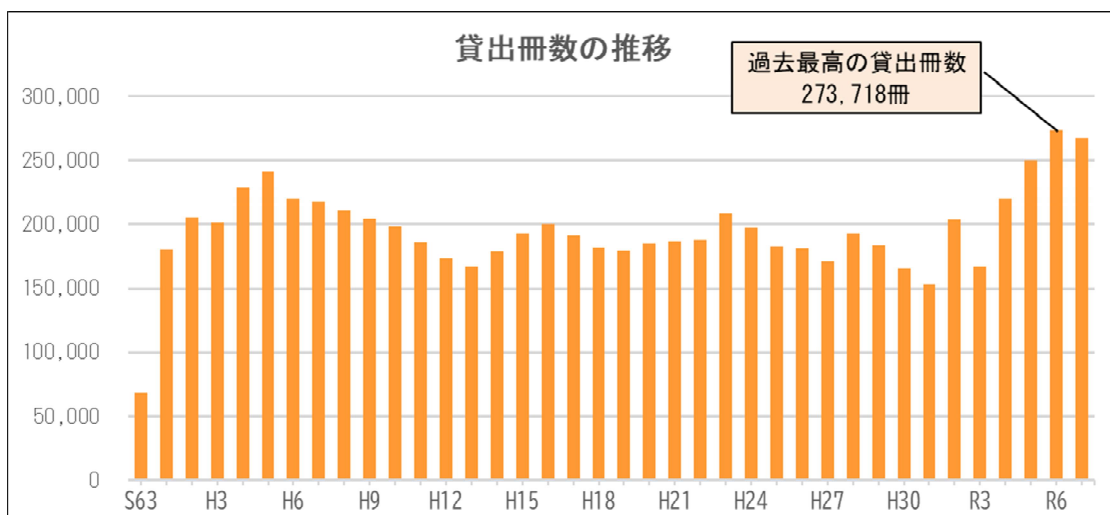
### 1 来館者数・貸出冊数の状況

年度		令和元	令和2	令和3	令和4	令和5	令和6	令和7
来館者数		172,148	136,653	98,982	146,679	169,740	182,437	189,179
貸出冊数	個人貸出							
	図書一般	67,595	75,781	56,262	67,154	69,856	72,412	77,092
	図書児童	67,421	75,739	60,799	86,420	99,558	104,667	112,647 <small>過去最高値</small>
	視聴覚資料	12,137	10,558	8,041	7,882	7,635	6,016	5,946
	電子書籍※1	0	4,587	6,374	6,020	12,334	19,854	21,610 <small>過去最高値</small>
	雑誌※2	0	0	0	171	207	293	152
	計	147,153	166,665	131,476	167,647	189,590	203,242	217,447
団体貸出	5,899	36,833	35,559	52,455	60,559	70,476	49,882	
合計	153,052	203,498	167,035	220,102	250,149	273,718	267,329	

※1：電子書籍貸出しは令和2年度から開始

※2：雑誌（一部）の貸出しは令和4年度から開始

### 【参考】貸出冊数の推移について



## 2 令和8年度の主な取組

### (1) 開館75周年を記念した展示等の実施



- 今年の11月3日で開館75周年を迎えることを記念し、特別展示等を実施予定です。(詳細決定次第公表)

### (2) 電子図書館サービス



- 図書館に来館することなく「いつでも、どこでも」本を借りて読むことができる電子図書館サービスを開設し、1万点を超えるラインナップを提供し、定期的な特集などを実施しています。
- 青少年向け書籍に加え、聴いて楽しむオーディオブックや探究学習などに活用できる図鑑や専門書なども順次拡充中です。

(広島県立図書館電子図書館サービス)



### (3) 高校生向け「図書館資料調べ方講座」の実施



- 高校生を対象として、探究学習などで役に立つ図書館資料や文献の調べ方を学ぶ講座を開催します。 令和8年7月26日(日)

### (4) 小中学生向け「バックヤードツアー」の実施

- 読書や図書館への関心を高めてもらうため、普段は見ることのできない書庫を見学し、たくさんの資料に触れるとともに、請求記号で本を探すイベントなどを実施します(年2回)。

【令和8年度開催日】 ※要申込、無料

第1回 令和8年6月13日(土) ※定員に達したため募集終了

第2回 令和8年7月18日(土)

(バックヤードツアー)



### (5) 「わくわく見学」ツアーの受け入れ

- 学校が実施する社会見学などを受け入れており、児童、生徒向けに図書館の取組や施設を紹介するツアーを実施します。

(随時申込受付中、令和7年度 8校受入れ)

(わくわく見学)



### (6) サイエンスライブラリーミニ展示用図書セットの貸出し

- 県内の市町立図書館に対して、展示をする際に活用できる「サイエンスライブラリーミニ展示用図書セット」の貸出しを実施します。
- 天文学・気象・恐竜/古生物・植物など22種類の図書とディスプレイ用品をセットで貸し出します。
- 市町立図書館で展示されている県立図書館の本は、借りて読むことができます。(令和7年度 8図書館15セット貸出し)

(サイエンスライブラリー)



### (7) 館内コンサート「シリーズ 音楽と図書館」の実施

- プロの演奏家による極上の音楽と司書が厳選した本を融合させた図書館ならではのコンサートを実施しています(年3回)。
- このシリーズ第12弾として、5月31日(日)には「夏目漱石没後110年 - 明治の文豪 -」をテーマとして、チェロと奏でる朗読会をお贈りしました。(参加者 265名)

【今後の実施予定】※いずれも申込不要、無料

令和8年10月3日(土) ファゴットとピアノ

令和9年2月 調整中

(過去の「シリーズ音楽と図書館」の様子)



## 教職員の懲戒処分等について

令和8年6月12日付けで、次のとおり、懲戒処分等を行うことに決定しました。

被処分者	処分内容	処分理由
福山市立 幸千中学校 教諭 平川 雅大 (31歳)	停職 3月	令和7年8月13日(水)から令和8年2月12日(木)にかけて、中型自動車仮免許(以下「仮免許」という。)の期間中であるため、自家用車を運転する際には道路交通法に定められた有資格者を同乗させる必要があることを認識しながら、有資格者を同乗させないで、単独で通勤等を繰り返した。 また、仮免許の失効後も自家用車の運転を続け、令和8年4月25日(土)午後5時40分頃、福山市駅家町法成寺の県道において、無免許で乗用車を運転したとして、道路交通法違反(無免許運転)の疑いで現行犯逮捕された。 これらの行為は、法令等及び上司の職務上の命令に従う義務を規定した地方公務員法第32条及び信用失墜行為の禁止を規定した同法第33条の規定に違反する。
県東部 公立小学校 教諭 (35歳)	戒告	令和7年度、担任する学級において、当該校で成績評価の根拠とされているテストの一部を実施せず、実施した一部のテストについても採点や返却等の処理を行わないまま放置した。加えて、未実施又は未採点のテスト集計結果において、あたかもテストによる評価の根拠があるかのように恣意的に点数を入力し、適正を欠く成績処理を行った。 これらの行為は、法令等及び上司の職務上の命令に従う義務を規定した地方公務員法第32条、信用失墜行為を禁止した地方公務員法第33条の規定に違反する。

※ 上記の関係所属長のうち、所属職員に対する指導・監督が不十分であった所属については、訓告の措置を講ずるよう、令和8年6月12日付けで、当該教育委員会へ通知しました。

## 【担当】

教職員課 小中学校人事係長 榎原 雄太郎

(電話) 082-513-4924

(内線) 4924

(e-mail) kyoushokuin@pref.hiroshima.lg.jp